



REST & RESTORE

●発行 医療法人花咲会
老人保健施設 レストア川崎

〒216-0011 川崎市宮前区犬蔵2丁目25-9
TEL 044(976)7111(代)
FAX 044(976)6692
発行人 広報編集委員会



ISO9001 認証

施設だより 第31号

平成27年6月1日
発行



施設長 桑名 壮太郎

の支援活動として、生活習慣病予防、口コミティブ症候群、健康体操等の講習会

これからの老人保健施設

4月に介護報酬改定がありました。それは2025年問題、超高齢化社会に対応する為の一步であると考えます。その基本的な考えは、以前から議論されている地域包括ケアシステムの構築であると思えます。それは、それぞれの地域に見合った地域包括ケアシステムでなければならぬと思えます。住み慣れた地域で自分らしい生活ができる様に、医療・介護・福祉がお互いに緻密な連携をとり、安心して生活できるようなシステムを一日でも早く作る事であると思えます。

この様な中で、老人保健施設として何をすべきか考えてみました。第一に健康寿命の延長、元気で長生きする為

の開催、そして新オレンジプランとしての認知症対策(カフェ)への参加協力であると思っております。第二は介護(老人保健施設)と在宅医療や訪問介護との連携、在宅で生活している方にデイケア(通所リハビリテーション)、ショートステイ、入所等のさらなる活用で安心して在宅生活ができる様な支援体制の構築。第三は中間施設として在宅に向けての支援、今回の介護報酬改定は在宅生活に重点を置いております、病院で急性期の治療が終了しても、ご高齢の患者様は体力の回復に時間がかかります、その一助としてリハビリテーションをして体力の回復を期待し在宅生活に戻られるよう支援していき、在宅生活に戻られたら、安心して生活ができる様に施設全体でのフォロー体制を確立して参りたいと思えます。さらに、これからの問題ではあります、施設での看取りを検討・実施をし、この地域において老人保健施設として、地域の皆様と共に歩み、地域の皆様が安心して生活できるよう、地域包括ケアシステム構築の一翼を担って参りたいと思っております。

生活リハビリのご紹介

「もともとお料理作りが好きだったご利用者様に、もう一度お台所に立って欲しい」(担当の作業療法士)とはじめた、お茶を入れる訓練。当初は、あまり乗り気でなかった利用者様も、スタッフの「おいしい!」や「またお願いします」の声に、今では「美味しい」を追求しながら、楽しく取り組んで頂いています。

スタッフのカップや数種類の飲み物のオーダーの記憶、立位での作業等、大変ですが「妻に、いずれ美味しいお茶を入れて飲んでもらいたいです。楽しんで練習していきます」(ご本人様)。

生活支援へと繋がるリハビリは、様々あります。今後もいろいろご紹介していきます!



ご家族様向け勉強会を開催しました

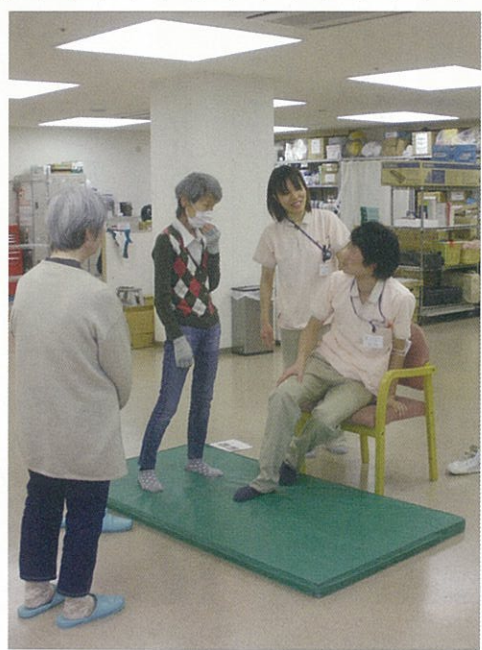
【床からの立ち上がり】をテーマに3月6日(金)、大会議室にてご家族様向け勉強会を開催いたしました。

昨年10月に、リハビリ科主催で行った勉強会の第2弾となる今回は、前回の勉強会に参加いただいたご家族様より頂戴したお声からテーマを決定。

もし介護されている方が転倒してしまつたらどうすればよいのか、座学・実技を交え1時間程行いました。

「大変勉強になりました。今後慌てずに対応できそうです」(ご家族様アンケートより)

今後も、在宅で介護されているご家族様の不安や、負担をできるだけ軽減できるよう、勉強会などを通じてお手伝いできればと考えています。



交通のご案内



- 徒歩でお越しになる場合 東急田園都市線 たまプラーザ駅下車徒歩10分〜15分
- 車でお越しになる場合 東名川崎インター、菅生・潮見台方面「天蔵」交差点を左折 車で3分
- 電車・バスでお越しになる場合
 - 東急田園都市線 たまプラーザ駅下車
 - ① 徒歩5分
 - ② 番乗り場 東急バス「たまプラーザ駅」下車 徒歩5分
 - 東急田園都市線 宮前平駅下車 ①④ 番乗り場
 - 東急田園都市線 大蔵駅下車 徒歩5分

編集後記

ようやく温かい季節となりました。また、春ならではの行事を利用者様にお楽しみいただくことができます。お花見ドライブにちらし寿司に菖蒲湯に、各部署が季節に沿って動いています。「暖かくなって身体機能にこう変化がくるだろうからこうしよう」などといったカンファレンスを聞くとき、さすがは専門職だな、と他部署の格好良さを発見したりもします。今年の春は施設全体の気持ちさがさらに暖かくなるような、そんな春になるといいな、と思えます。

レストア川崎 広報委員会 一同

